

## 「さのまる」活用 戦略学ぶ研修会

県広告業協会

県広告業協会（浜田博史

理事長）は18日、宇都宮市

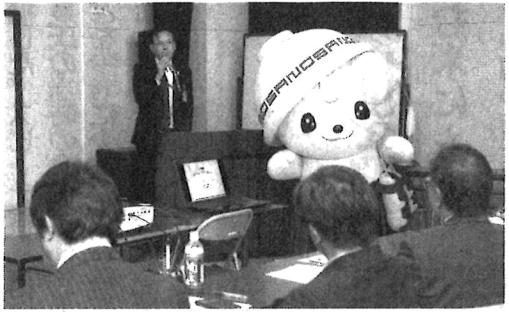
内で、佐野ブランドキャラクター「さのまる」のプロモーション戦略を学ぶ研修会を開いた。

会員企業26社から約50人が参加。同協会の高根沢武一研修委員長は「普段はプロモーションを採択する側の行政の方から話を聞き、今後の参考になれば」と研修の狙いを話した。

佐野市の大木聰都市ブラン

ド推進室長が講演。大  
講演後にはさのまるも登  
場し、グランプリに輝いた  
持ち前の愛嬌を振りまいていた。

木室長はゆるキャラグラン  
プリ獲得を契機に、「佐野  
市を背負って立つキャラク  
ターとしてさのまるをプロ  
モーション活動の中心に据  
え、認知度向上、地域活性化  
のため戦略的に活用して  
いる」などと話した。



佐野市のプロモーション戦略について講演する大木室長とさのまる=宇都宮市内

さのまる戦略講演  
県広告業協会が研修会

宇都宮市明保野町の総合

「ミニティセンター」で18日、県広告業協会による研修会が開かれ、会員ら約50

人が参加した。

佐野市都市ブランド推進室・大木聰室長が「さのまるを活用したシティプロモーション」と題して講演し、

佐野市のブランドキャラクター「さのまる」誕生の経緯から、ゆるキャラグランプリへ向けたPR活動、さのまるを活用した都市ブランド戦略などについて解説した。



「さのまる」の活用策などを説明した大木室長（18日、宇都宮市）